北海道白樺高等養護学校
コミュニティ・スクールたより

～ 第 1 号 ～
令和６年７月８日（月）
北海道白樺高等養護学校
学校運営協議会事務局

本校のコミュニティ・スクールは、８名の委員のうち、今年度４名の入れ替えがありました。これまでも、地域と連携しながら歩んできた本校ですが、委員の半数が入れ替わり、新たな気持ちでコミュニティ・スクールの活動を進めてまいります。

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。コミュニティ・スクールには保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べたりするといった取り組みが行われます。

これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができます。

今年度も、４回の活動を予定しております。今後も、この「コミュニティ・スクールたより」にて、活動の様子をお伝えしていきます。

〇令和６年度学校運営協議会委員

委員長	堀　川　厚　志	星槎道都大学　特任教授
委　員	新 小　林　哲　治	西部地区連合町内会　副会長
〃	新 曽　我　圓　美	西部地区社会福祉委員会　会長
〃	仁　木　裕　香	西部地区生涯学習振興会　生涯学習推進アドバイザー
〃	新 川　村　香　織	北広島市立西部中学校　教頭
〃	新 佐　藤　　肇	卒業生と父母の会　役員
〃	萬　　慎一郎	北海道はまなす食品㈱能力開発センターセンター長
〃	古　田　啓　子	白樺高等養護学校　PTA 会長

顧　問	山　本　貴　路	白樺高等養護学校長

〇事務局

事務局長	山　田　　静	白樺高等養護学校教頭
事務局員	高　橋　　淳	白樺高等養護学校主幹教諭
〃	仲　島　　朋	白樺高等養護学校教諭
〃	岩　瀬　由　妃	白樺高等養護学校教諭

■第１回学校運営協議会

今年度１回目の学校運営協議会は、６月 18 日火曜日に行われました。今回は、会議を開始する前に、委員の皆様に山本校長から、辞令をお渡しし、今年度の委員として委嘱をしています。そして、今年度１回目ということやメンバーの入れ替わりもあったため、自己紹介を行っています。その後、議事は堀川委員長により進められました。

第１回	第２回		第３回	第４回
６月18日（火） 17:30~18:30	９月３日（火） 17:30~18:30	10 月 11 日（水） 10:30～12:00（予定）	12月３日(火) 17:30~18:30	令和７年 ３月11日（火） 17:30~18:30
全体会 ・任命 ・今年度のグランドデザイン ・今年度のCSスケジュール ・部会	・全体会 ・グループ熟議	しらかば店（部会）	・全体会 ・グループ熟議	全体会 ・今年度の活動実践まとめ ・令和７年度学校経営方針案の承認

議事一つ目は、校長より令和６年度グランドデザインについて。「『生活する力』、『働き続ける力』を中心に、主語（主体）を生徒に取り組む」、「重点課題として、教育課程の再編に取り組む」「生徒は生徒会を中心に魅力ある学校を、教職員は魅力ある学校づくりプロジェクトチームを作り検討している」「地域とのを大切にすすめていく」など説明後、委員の承認を受けました。

二つ目は、今年度のスケジュールについて。年間４回熟議を行うこと、本校の販売会である「しらかば店」への参加も活動日としたこと、会議における熟議は２グループに分けてすすめることを確認しています。

今回の熟議テーマは、「地域貢献」。３学年の総合的な探究の時間における活動の説明そして進捗状況を説明後、熟議を行いました。

今回の総合的な探究の時間のポイントは、北広島市や輪厚の歴史や特徴、地理について、生徒たちは地域の方から直接対話をしながら知ること。そして知った後、地域を清掃活動をしながら周り、実際に地域を歩き確認したことです。生徒たちとの直接対話では、地域の方として、元コミュニティ・スクール委員の中野　光興様、大東　恒子様、今年度から委員の小林　哲治様、曽我　圓美様が参加してくださいました。さらに、地域から見た本校の印象について、生徒たちへお話しいただきました。

熟議では、「地域に貢献することは、将来にもつながる」「地域の方々と関わることで、地域に愛着がわき、よい青春時代を過ごせる」「地域と関わることは、地域の方と共通の話題を得ることになり、広がりがある」「この取組をぜひ、地域へ発信してほしい」「対話が、生徒にも講師にも初めての体験で、お互い探り合いながらで難しかった」「知らない大人と話すのも緊張感があって楽しかったと家で授業の様子を話してくれた」「何度か「対話」を繰り返すことで、生徒もどのように関わっていけば良いかが分かるのでは」「白樺が行っているバス停清掃をもっとアピールしても良いのでは」「地域の人の記憶に残る活動ができるとよい」などの御意見をいただきました。

最後に「今後、一層の関わりを深め相互に充実していくため、学校に関わる地域の一員として意見交換していきたい」という堀川委員長のお言葉で会を閉じました。

■今後について

今回も、今後の参考となる貴重な御意見を多くいただく機会となりました。次回は、９月３日です。実りある熟議となるよう準備していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

（文責　山田　静）